



秘湯 夏油温泉の入口に立地する発電所

入畑発電所は、最大出力が2,100キロワットのダム式発電所で、県営10番目の水力発電所として、平成2年4月に運転開始しました。この発電所は、入畑ダム（治水、上水道、工業用水道、かんがい及び発電を目的とする多目的ダム、平成2年完成）の貯留水を利用しています。

発電はダムの利水放流水を利用していることから、ダム運用に完全に従属して運転しています。

建設コストを削減するため、導水路にFRP管（強化プラスチック複合管）を使用しています。

なお、令和2年度から令和7年度にかけて水車発電機など主要設備を更新する再開発事業を進めています。



入畑発電所



入畑ダム

項目	発電所別	単位	入畑
発電所	水系河川名		北上川水系夏油川
	所在地		北上市和賀町岩崎新田
	形式		ダム式
	最大有効落差	m	74.16
	最大使用水量	m ³ /s	3.5
	最大出力	kW	2,100
	年間供給電力量	百万kWh	9
運転開始年月			平成2年4月
水車	形式		立軸単輪単流渦巻フランシス
	出力	kW	2,200×1
	使用水量	m ³ /s	3.5
発電機	回転数	rpm	750
	形式		立軸回転界磁三相同期（ブラシレス）
	出力	kVA	2,200×1
ダム	電圧	V	6,600
	電流	A	192
	名称		入畑ダム
	目的		治水・上水道・工業用水道・かんがい・発電
	形式		重力式コンクリートダム
	堤高	m	80.0
堤長	m	233.0	
体積	m ³	293,200	
総貯水量	m ³	15,400,000	
有効貯水量	m ³	13,900,000	
流域面積	km ²	38.0	
湛水面積	km ²	0.63	



森にとけこむ山小屋風の発電所

松川発電所は、最大出力が4,600キロワットの水路式発電所で、県営11番目の水力発電所として、平成8年10月に運転開始しました。

松川取水堰は施工性、経済性に優れている「ゴム引布製起伏堰（通称ラバーダム）」を採用しています。焼切川取水堰からの導水管は、焼切川の水質が強酸性水のため、施工性、経済性、メンテナンスに優れているFRPM管（強化プラスチック複合管）を採用しています。

また、自然景観との調和に配慮し、水圧管路の大部分を埋設とし、発電所建屋は外観を山小屋風としています。

項目	発電所別	単位	松川
発電所	水系河川名		北上川水系松川
	所在地		八幡平市松尾寄木
	形式		水路式
	最大有効落差	m	188.0
	最大使用水量	m ³ /s	3.0
	最大出力	kW	4,600
	年間供給電力量	百万kWh	19
運転開始年月			平成8年10月
水車	形式		横軸単輪二射ベルトン
	出力	kW	4,750×1
	使用水量	m ³ /s	3.0
発電機	回転数	rpm	300
	形式		横軸回転界磁三相同期（ブラシレス）
	出力	kVA	4,700
取水設備	電圧	V	6,600
	電流	A	412
	名称		松川取水堰他1か所
流域面積	km ²		26.2



松川発電所



松川取水堰・ゴム引布製起伏堰